科目番号	0A00611
授業科目名（和文）	水泳
授業科目名（英文）	Swimming
授業形態	実習
標準履修年次	0A00611(修士 1)、0A00614(修士 2)、0A00617(博士 1)、0A0061A(博士 2)、0A0061D(博士 3)
開設学期	春 AB,秋 AB
曜時限/開講日	火曜日 5 時限
教室	屋内プール
単位数	1
担当教員	教員名：高木 英樹、武政 徹 所属：体育系 教務担当：人間総合科学学術院人間総合科学研究群 主実施組織：人間総合科学学術院人間総合科学研究群
TF・TA	TF：なし TA：あり
オフィスアワー等	オフィスアワー：月 11：00～12：00 研究室：体育系 B４ １５ 電話番号：029-853-6330 E-mail：takagi.hideki.ga@u.tsukuba.ac.jp
学位プログラム・コンピテンスとの関係	修士レベル　知の活用力・マネジメント能力・コミュニケーション能力・チームワーク力 博士レベル　知の創成力・マネジメント能力・コミュニケーション能力・リーダーシップ力
授業の到達目標	誰もが水中という環境において、自己の生命を保全できる能力を獲得し、かつ水中での様々な活動を通して、水中運動の楽しさを享受できるようになること
授業概要	屋内 50m プールを利用し、初心者から上級スイマーまでを対象に、能力別にグループを編成して、競泳、スキンダイビング、水球など、様々な水中運動の基礎及び応用技術を実習する。
キーワード	だれでも泳げるようになる、きれいなフォームで楽に泳ぐ、イルカのように自由に泳ぐ

授業計画	第 1 回　水慣れ　10 分間泳　班分け 第 2 回　初心者：浮身、バタ足、面かぶりクロール 　｜　　中級者：ストリームライン姿勢、息継ぎ、クロール５０m泳 第 9 回　上級者：フォームの矯正、時間泳 第 10 回　泳力チェック、上達度チェック 第 11 回　初心者：２５mクロール泳、平泳ぎ基礎 ｜　　中級者：背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ挑戦 第 19 回　上級者：スキンダイビング、水球、シンクロナイズドスイミング挑戦 第 20 回　泳力チェック、上達度チェック
履修条件	春の健康診断において異常が認められなかった者
成績評価方法	①評価方法　泳力および技能チェック結果とレポートにより判定する ②割合　技能４０%、知識３０%、態度３０% ③評価基準　泳力および技能の向上がみられ, レポートで満点の 60%以上をとること.
教材・参考文献・配布資料	高木英樹「人はどこまで速く泳げるのか」、岩波書店
授業外における学習方法	健康観察記録を行うとともに、授業での学びを manaba でレポートする。
その他	レポート等の作成に際して生成 AI を用いる場合には、「教育における生成 AI 活用のガイドライン（学生向け）」を参照し、適切に活用してください。
開講情報	オリエンテーション・授業日程（体育センターHP）
備考	・対面で実施